

食品とやま

令和3年1月 発行／(一社)富山県食品産業協会

Vol. 44



越中とやま食の王国フェスタ オープニングセレモニー



越中とやま食の王国フェスタ 食産協スペース



とやま醸造・発酵オープンラボ 活動報告会

CONTENTS



年頭所感	p1
実施した主な事業	p2、3
会議・研修会の参加状況(4月～12月)	p3
トピックス ◇HACCPアンケート調査結果	p4
令和2年度 秋の受賞	p5
掲示板 (お知らせ)	p5



あけましておめでとうございます

年頭所感

一般社団法人 富山県食品産業協会

会長 川合 誠一

あけましておめでとうございます。

昨年度会長に就任し、会員の皆様方のご理解、ご支援を頂き円滑な事業運営を務めることができ改めてお礼を申し上げますとともに、今年も引き続きご協力を頂きますようよろしくお願い致します。

さて、昨年1月に厚生労働省が国内で新型コロナウイルス感染症の一人目の感染を発表して以来、早一年が経過しました。4月には「新型コロナウイルス感染症対策緊急事態宣言」が発出され、マスク着用、三密回避、外出自粛要請などの措置に伴う経済活動の低下も見られました。その後感染防止と経済活動のバランスを図りながら、自治体などでの検査、医療体制なども整備されてきました。夏には第2波、年末からは第3波が訪れ、「コロナ禍」のトンネルを抜け出すには至っておりません。

一方、国内外ではワクチンが開発されるなどその終息に向けて着実に進んでいます。

今年の干支は、「丑」です。「アフターコロナ」、「ビヨンドコロナ」に向けて着実に前進し、コロナ禍を克服し、さらなる発展を遂げる年にしたいものです。私ども食品業界としても、新商品開発や販路の開拓・拡大、経営強化・衛生管理対策など、従来の取組に加え、新しい生活様式に対応した販売体制の導入や県内の優れた加工食品の輸出拡大など、課題も山積しておりますが、このような厳しい経営環境だからこそ、業界のより一層の連携や協力が益々重要と考えます。

協会といたしましてもそれらの取組の一翼となりますよう会員の皆様を支援、相互の連携を図るとともに、国・県などの行政機関や大学などの研究機関等との支援・連携を深め皆様のお役に立てる多様な事業を展開したいと思っております。

役職員一同、気持ちを新たに努力してまいりますのでどうか本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年 元旦

❖ 主な実施事業の概要 ❖

(令和2年7月～12月)

❖01 越中とやま食の王国フェスタ2020～秋の陣～

令和2年10月30日(土)・11月1日(日)
富山産業展示館(テクノホール)
来場者数：約10,000名
出展者：111団体
食品産業協会会員商品のPR
展示、試供品提供等：ホタルイカオイル漬け、
ゲンゲせんべい他計5点
米粉需用拡大：アンケート実施 179名
展示、試供品提供等：米粉クッキー、フィナンシェ他
計6点



❖02 「とやま発酵オープンラボ」活動報告会

令和2年8月17日(月)
富山県農林水産総合技術センター食品研究所
本年4月にオープンした「とやま発酵オープンラボ」の
活動を報告
(県酒造組合、日本海味噌醤油(株)、マスイチ醸造(株))
出席者：石井知事
川合食品産業協会長
柘田酒造組合会長
食品産業協会、酒造組合関係者等



❖03 HACCP支援サポート事業等

- (1)食品技術研修会 微生物技術研修会
【初級】令和2年7月28日(火)～29日(水)
富山県農林水産総合技術センター 食品研究所 受講者 5名
【中級】令和2年12月3日(木) 富山県農林水産総合技術センター 食品研究所 受講者 9名
- (2)業種別HACCP導入支援研修会
【乾麺】令和2年8月25日(火) 高岡テクノドーム 受講者 12名
【味噌】令和2年10月7日(水) 富山県農業総合研修所 受講者 37名



❖04 県への要望

正副会長が県農林水産部長を訪問し、協会の事業
活動及び県内食品産業界への継続的支援、予算確保
について要望
令和2年12月18日(金)
富山県農林水産部部長室(富山興銀ビル10F)
県農林水産部長に会長より要望書を提出
要望先：県農林水産部長及び関係課長



« 05 協会認証商品等のPR

- (1) 協会認証商品(88社、201商品)
令和2年7月～8月 リーフレット作成、配布
- (2) 富山県産品購入ポイント制度「とやまの特産品」
協会認証商品等を景品として提供するとともに、会員店舗に応募箱を設置し県産品及び認証商品をPR
令和2年度 実施店舗数 339 応募者数 30,064

« 06 技術相談対応

相談件数 55件 (現地対応：11件、事務所対応：7件、電話・FAX対応：28件、メール対応9件)

« 07 その他

- ・フードバンク事業のアンケート(令和2年7月～9月実施)
- ・HACCP認証に関するアンケート(令和2年7月～実施中)

❑❑ 会議・研修会等の参加状況 ❑❑

(4月～12月)

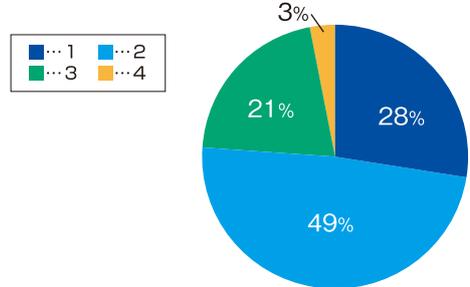
月/日	会議・研修会等の名称(内容)	開催場所	出席者
5/7(木)	新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた事業者団体への説明会	富山県庁	事務局
5/13(水)	富山県中小企業団体中央会役員会	ANAクラウンプラザホテル	川合会長
6/4(木)	富山県食品安全推進本部会議	富山県民会館	頭川副会長
6/5(金)	食の王国フェスタ運営委託業務審査会	富山興銀ビル	事務局
7/2(木)	食の王国フェスタ実行委員会第1回運営会議	富山興銀ビル	事務局
7/10(金)	富山県農林水産物等輸出促進協議会	富山県民会館	川合会長
7/20(月)	第2回食の王国フェスタ実行委員会	富山県農協会館	事務局
7/31(金)	食品ロス削減全国大会開催業務委託審査会	富山興銀ビル	事務局
8/24(月)	「とやま食の匠」認定に関する懇談会	富山県民会館	事務局
9/23(水)	フードバンク活動促進に向けた意見交換会	富山県民会館	事務局
9/28(月)	食の王国フェスタ実行委員会第2回運営会議	富山興銀ビル	事務局
10/6(火)	富山県食品ロス・食品廃棄物削減推進県民会議	富山県民会館	川合会長
10/8(木)	富山県農政審議会	富山県民会館	川合会長
10/12(月)	食のとやまブランド推進委員会	富山県農協会館	事務局
10/30(土)	食の王国フェスタ秋の陣オープニングセレモニー	テクノホール	川合会長
11/5(木)	とやま地産地消県民会議	富山県民会館	鈴木副会長
11/10(火)	富山県農林水産総合技術センター 研究成果発表会	富山県民会館	事務局
11/13(金)	富山県農林漁業・農山漁村6次産業化推進協議会	富山県農協会館	事務局
11/19(木)	食品安全フォーラムinとやま	富山県農協会館	事務局
12/4(金)	食の王国フェスタ実行委員会第3回運営会議	富山興銀ビル	事務局
12/11(金)	新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた事業者団体への説明会	富山県民会館	事務局
12/16(水)	食品ロス削減全国大会in富山	富山県民会館	事務局

令和2年8月に行ったHACCPに関するアンケート調査の概要を報告します。ご協力ありがとうございました。
 送付企業会委員数…128 回答数…72 (回答率…56%)

HACCP義務化の認知度

問. 2021年の6月から実施される食品衛生法改正のHACCPの導入義務化にどのように対応しておられますか。

1. HACCPに基づく衛生管理により対応している。
2. HACCPの考え方を取り入れた衛生管理により対応している。
3. 実質的な義務化(2021年6月)までに対応予定
4. 全く知らない。

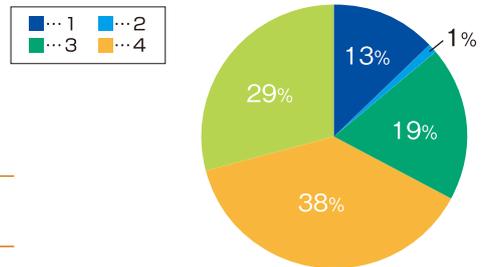


コメント 回答企業の98%が、対応済みもしくは対応予定としている。

HACCPの民間認証取得の現状

問. HACCPの民間認証についてお尋ねします。

1. すでに取得している
2. 現在申請中である
3. 3年以内の取得を検討している
4. 将来、3年以降必要と考えている
5. まったく考えていない。(食品衛生法による衛生管理で充分である。)



コメント 業種によりバラツキはあるが、43%の企業が現在、取得済みしくは、3年以内での取得を考えている。

HACCP認証取得の理由と効果

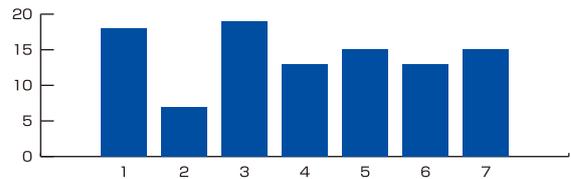
コメント 取得の理由は、「業界の関係団体(全国組織など)から進められた」が36%と最も多く、次いで「海外輸出のため」と「同業者のほとんどが取得している」が20%、「取引業者から勧められた」が12%であった。効果については、「まだわからない」が多く、「経済的効果が認められた」、「社会的効果が認められた」との意見もあった。

当協会が実施すべき支援

コメント 改正食品衛生法以外の第三者認証 HACCP については、民間認証と業界認証の認知度が高く約50%であり、自治体認証は、28%であった。

問. 今後、HACCP認証の取得を目指す上で、どのような支援を当協会が実施するべきと思われますか。

1. 技術講習会の開催
2. 取得業者との懇談会
3. 民間認証機関と情報交換会、懇談会
4. 専門家養成の講座等参加への資金補助
5. 様々な認証に関する情報提供
6. 個別相談(現地指導等)
7. 特になし

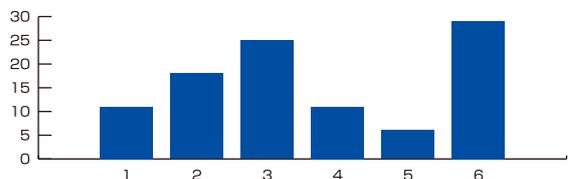


コメント 「民間認証機関と情報交換会、懇談会」、「技術講習会の開催」が20%、次いで「様々な認証に関する情報提供」、「個別相談(現地指導等)」、「専門家養成の講座等参加への資金補助」が15%程度であった。今後、この結果を参考に協会における支援活動を行う。

★参考<コロナウイルス感染症の影響>(令和2年8月時点)

問. コロナウイルスの影響により、見直しがを必要となっている項目は、何ですか。

1. HACCP認証取得計画
2. 海外輸出、国内新規市場開拓
3. 設備投資、施設増設等
4. 新規事業参入等
5. 既存事業継続
6. その他



コメント 「設備投資、施設増設等」が18%と最も高く、次いで「海外輸出、国内新規市場開拓」が13%、また「HACCP認証取得計画」、「新規事業参入等」など、様々な計画の見直しが迫られていることが伺える。また、既存事業継続については4%であった。



おめでとうございます。今後とも、協会へのご指導・ご鞭撻よろしく申し上げます。



黄綬褒章

川合 誠一氏 富山県米菓工業協同組合 理事長

日の出屋製菓産業会長兼社長として富山の土産「しろえびせんべい」をはじめ地域に根差した米菓の製造と技術伝承への尽力と平成15年以来一般社団法人食品産業協会役員を歴任し、令和元年から会長として、食品産業界の振興・基盤強化に大きく寄与されたことが高く評価されました。



県功労賞

四十物 直之氏 (株)四十物昆布 取締役社長

四十物昆布代表取締役社長として、昆布うどんなどの商品開発と欧州などへの販路開拓を行い、「富山の昆布」として国内外で高い評価を受ける要因を作ったこと平成十七年以来十五年間にわたり、食品産業協会の副会長、平成二十七年から四年間、会長として、食品産業界の振興・基盤強化に大きく寄与されたことが高く評価されました。

おしらせ

■ HACCPに関する国の支援事業

食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備緊急対策 農林水産省

【令和2年度第3次補正予算】 予算額90億円

農林水産物・食品の輸出額5兆円の達成に向け、食品製造業者等の施設設備の新設及び改修、機器の整備を支援します。

* 詳細については、農水省ホームページ(URL:r2hosei3_pr01.pdf (maff.go.jp))をご確認いただくか、事務局にお問い合わせください。(令和3年以降も継続の可能性が高いので是非ご検討ください)



今後の予定

1 米加工技術に関する講演会の開催

- ◆ 開催日時：令和3年1月21日(木) 14時～15時30分
- ◆ 場 所：富山県農業総合研究所 2F 大研修室

2 HACCP認証に関する講演会の開催

- ◆ 開催日時：令和3年2月8日(月) 13時30分～15時30分
- ◆ 場 所：富山県農業総合研修所 2F 大研修室

3 2年度地域食品評価会

- ◆ 時 期：令和3年2月24日(水)(予定)
- ◆ 場 所：富山県農林水産総合技術センター 食品研究所 1F 大会議室

※今年度は、コロナ感染予防のため一般参加者なしで、審査員のみでの評価とし、個別にプレゼン及び試食して審査を行います。

4 食品技術講習会

- ◆ 時 期：令和3年3月上旬(予定)
- ◆ 場 所：富山県農林水産総合技術センター 食品研究所 1F 大会議室

* 例年同様、食品研究所の研究発表と同時開催です。(講習会テーマ、未定)



食品とやま Vol.44

令和3年1月発行
編集発行人 川合誠一

発行所
(一社)富山県食品産業協会
〒939-8153 富山市吉岡360番地(富山県食品研究所内)
TEL (076) 429-7380 FAX (076) 429-7390

